

令和3年度 英語表現 I シラバス

沖縄県立普天間高等学校

科目	英語表現 I	単位数	2	学年	1
使用教科書	(英 I 329) Revised Vision Quest English Expression I Standard (啓林館)				
副教材など	総合英語 Evergreen				

学習の到達目標	英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を養う。
---------	---------------------------------------------------------------------------------------

評価の観点			
①関心・意欲・態度	② 表現の能力	③ 理解の能力	④知識・理解
コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。	外国語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。	外国語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。	外国語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解している。

学期	月	課	学習項目	学習内容（学習のねらい）	評価の観点				配当時間
					①	②	③	④	
1 学期	4 月	1	Let's have lunch together sometime.	話題 紹介：Model Conversation で自己紹介を含む、初対面での自然な会話の流れを学ぶ。Expressing では自己紹介や他者紹介ができる。 発音 イントネーション：文の抑揚の基本を学び、伝えたい意味を考えた上で、平叙文や疑問文などを適切な抑揚で発話できる。 機能 相づちを打つ／聞き直す：頻出表現を学び、相手の発話に適切な相づちを打つことができる。また、聞き取れなかったとき曖昧なままにせず、聞き直すことができる。 文法 文の種類：肯定文・否定文・さまざまな疑問文や命令文を適切に作り、それに応答することができる。感嘆文で驚きや感動を表すことができる。	○	○	○	○	4
		2	Are you interested in Japanese anime?	話題 興味・関心：Model Conversation で興味や関心を表す表現を多く学ぶ。Expressing では自らの興味・関心を紹介し、感想やおすすめの作品を伝える。 発音 リズム：文強勢の基本を学び、内容語を強く読み、機能語を弱く読む練習を通して、強弱のリズムをつけて発話できる。 機能 言いかえる／話題を変える：頻出表現を学び、難解な言葉やわかりにくい表現を言いかえることができる。また、話題を変えて、新しい話題を切り出すことができる。 文法 文型と動詞：5つの文型の構造を理解し、単文を正確に作るができる。また、紛らわしい自動詞と他動詞の使い分けができる。	○	○	○	○	5
			Show & Tell 紹介・発表	話そうとするトピックに関係のある物や写真、道具などを見せながら、クラスメートに向けて発表を行うことができる。	○	○	○	○	1
		3	I'm going to Okinawa with my family.	話題 旅行：Model Conversation で予定を尋ねたり伝えたりする会話を学び、Expressing では旅行のプランを作ってペアで話したり発表したりできる。 発音 母音：母音の発音を学び、似た発音の語を区別して聞き取れる。また、その語を含む文を正しい発音で発話できる。 機能 計画する／予定する：頻出表現を学び、予定を伝えることができる。 文法 時制：基本時制の概念をイメージとして把握し、伝えたいことを適切な時制・進行形で発話できる。	○	○	○	○	5

1 学 期	6 月	4	I hear you've joined the soccer team.	<p>話題 スポーツ：Model Conversation でサッカーについての会話からスポーツに関する表現を学ぶ。Expressing でスポーツ活動の経験を尋ねたり伝えたりできる。</p> <p>発音 子音：子音の発音を学び、似た発音の語を区別して聞き取れる。また、似た発音の語を含む文を正しい発音で発話できる。</p> <p>機能 原因・理由を述べる：頻出表現を学び、さまざまな表現を使って原因や理由を述べることができる。</p> <p>文法 完了形：現在・過去・未来完了形概念をイメージで把握し、現在形や過去形と区別する。それぞれの用法と共に使われる語句を理解し、適切に文を作る。</p>	○	○	○	○	5
	7 月		Useful Words & Phrases	トピック別の単語やフレーズを学び、表現活動に用いることができる。	○	○	○	○	—
		5	Can you tell me what <i>ammitsu</i> is like?	<p>話題 食事：Model Conversation でレストランでの会話から特有の表現を学ぶ。Expressing ではレストランでの食事の注文ができる。</p> <p>発音 カタカナ語：日本語化した英単語を、英語として正しく発音できる。</p> <p>機能 許可を求める／依頼する：頻出表現を学び、丁寧に相手に許可を求めたり依頼したりすることができる。それに対し、肯定・否定どちらでも答えられる。</p> <p>文法 助動詞：助動詞それぞれの意味や用法を学び、適切に使い分けて話者の気持ちや判断を表すことができる。</p>	○	○	○	○	6
2 学 期	9 月	6	I'm so glad I can see the Sydney Opera House.	<p>話題 観光：Model Conversation で観光地での案内人との会話の流れを学び、名所について説明を聞いて感想を表せる。Expressing の活動で観光地の案内ができる。</p> <p>発音 数字の発音：時間・日付・価格などで用いられる、発音が紛らわしい数字の読み方を学び、適切な発音・アクセントで発話できる。</p> <p>機能 喜ぶ／驚く：頻出表現を学び、喜びや驚きの気持ちを表すことができる。また、それに応じた相づちを打つことができる。</p> <p>文法 受動態：受動態のさまざまな文の作り方を学び、必要に応じて使うことができる。感情表現など、日本語と英語の違いに気を付けて表現することができる。</p>	○	○	○	○	5
			Linking Words つなぎの言葉	「つなぎの言葉」を学び、それをを用いて、文章を論理的に構成し、まとまった文章を書くことができる。	○	○	○	○	1
	10 月	7	It's very nice of you to say so.	<p>話題 交際：Model Conversation でパーティーに招待された時やプレゼントを渡す時の会話の流れを学ぶ。Expressing の活動でプレゼントへのお礼を伝えることができる。</p> <p>発音 アクセント：アクセントを間違えやすい単語を、正しく発音できる。</p> <p>機能 感謝する／謝罪する：頻出表現を学び、相手に感謝や謝罪の気持ちを適切に伝えることができる。また、それに対する返答ができる。</p> <p>文法 不定詞：不定詞のさまざまな用法を学び、意味上のS＋Vを含む文を作ることができる。慣用表現を用いて伝えたいことを1文で表すことができる。</p>	○	○	○	○	6
		8	How about going to see a musical?	<p>話題 娯楽：Model Conversation で娯楽への誘い方を学ぶ。Expressing では趣味について話し合ったり、友人を遊びに誘うメールを書いたりできる。</p> <p>発音 つながる音：英語では前の語の語尾の子音と次の語の語頭の母音がつながって発音されることが多い。つながる</p>	○	○	○	○	5

2 学 期	11 月		音の聞き取りや発音に慣れる。 機能 勧誘する／申し出る：頻出表現を学び、相手に対して勧誘したり提案したりできる。また、適切に了承したり断ったりできる。 文法 動名詞：動名詞のさまざまな用法を学び、動名詞句を用いて多様な文を作ることができる。						
	9	I'm for school uniforms.	話題 ルール：Model Conversation で学校の制服について賛成・反対意見を述べ合う会話を学ぶ。Expressing では制服について自分たちの意見を述べるができる。 発音 変わる音：文中で語がつながって音が変わることを学び、頻出の〈子音+ll〉を聞き取り、自然に発音できる。 機能 賛成する／反対する：頻出表現を学び、あるトピックや相手の主張に対して自分の考えをはっきりと述べ、賛成・反対を表明できる。 文法 分詞：名詞を修飾する用法、補語になる用法を使うことができる。分詞構文を適切に用いて表現することができる。	○	○	○	○	5	
	12 月	Paragraph パラグラフ	主題文、支持文、結論文などから成るパラグラフの構成について学び、1つの主題について、パラグラフを書くことができる。	○	○	○	○	1	
	10	How do you spend Christmas?	話題 文化：Model Conversation で日米の冬の行事について紹介し、文化の違いについての会話を学ぶ。Expressing では日本文化や行事の紹介ができる。 発音 聞こえなくなる音：語尾の子音が次の語との関係で発音されなくなるものを学ぶ。英語ではよく語と語がまとまって発音されることを知り、その聞き取りができる。 機能 説明する：頻出表現を学び、語句の意味を説明したり物事の理由を明らかにしたりできる。 文法 関係詞：関係詞を用いた複文を作り、語句を限定したり補足説明を加えたりできる。また、複合関係詞を用いて譲歩の意味を表すことができる。	○	○	○	○	6	
3 学 期	1 月	11	Did you watch the debate on TV last night?	話題 社会問題：Model Conversation で読書の必要性についての会話を学ぶ。Expressing では日本の出生率の低下について自分の意見を表明できる。 発音 文の中での強調：対比される語や強調される語は強く読まれるというルールを学び、会話の流れを考えた上で適切な抑揚で発話できる。 機能 意見を述べる／主張する：頻出表現を学び、断定的な言い方や控えめな主張などの適切な表現を選んで自分の意見を表明することができる。 文法 比較：複数のものを比較することで、物事の状態をわかりやすく伝えることができる。	○	○	○	○	5
	2 月	12	I wish my parents were more understanding.	話題 悩み事：Model Conversation で悩み事についての会話におけるアドバイスの仕方を学ぶ。Expressing では悩んでいる人への助言や提案ができる。 発音 アメリカ英語とイギリス英語：アメリカ英語とイギリス英語で異なる発音を持つ語を聞き、どちらの発音でも聞き取れる。 機能 助言する／提案する：頻出表現を学び、相手の状況や自らの立場に応じて適切なニュアンスで助言や提案ができる。また、それに対する応答ができる。 文法 仮定法：仮定法を用いて事実と違うことや実際には起こり得ないことを述べるができる。	○	○	○	○	5
			Follow-up 1 修飾語	修飾語を使って、伝えたい内容を詳細に表現することができる。	○	○	○	○	1

	2月	Follow-up 2 動詞の分類	動詞の分類を理解し、適切な動詞を使って伝えたい内容を表現することができる。	○	○	○	○	1
3 学 期	3 月	Follow-up 3 準動詞のまとめ	準動詞の意味や用法を理解し、準動詞を使ってさまざまな内容を表現することができる。	○	○	○	○	1
		Follow-up 4 否定表現	否定表現の意味や用法を理解し、否定表現を使って伝えたい内容を表現することができる。	○	○	○	○	1
		Follow-up 5 接続詞	接続詞の意味や用法を理解し、接続詞を使って伝えたい内容を表現することができる。	○	○	○	○	1